

(福) 恵母の会

海津市・福祉

平成30年度
認定

海津市内で2つの特別養護老人ホーム、ショートステイなどを運営。職員が悩みや困りごとを抱え込まないよう5年前から職員傾聴員を配置して相談に乗る体制を整えたり、勤務時間や日数などは本人の希望をできる限り受け入れたりと、働きやすい職場づくりに取り組む。

従業員数／男性16名 女性69名 計85名 ※平成31年1月現在

職員の声を大事にする環境の構築

職員が安心して働ける体制づくりのため、さまざまな取り組みを行っている。子育て支援として、グループ会社が運営する羽島市内の保育所又は法人が指定する海津市内の保育所に、3歳未満の子どもが通う場合は、保育料を法人が負担している。「かいさいの華」の介護職員石垣博美さんは、「以前は別の福祉施設で働いていたが出産を機に退



新人職員が介護スキルや意識の向上が図れるよう先輩職員がマンツーマンで指導している。

職した。ここには託児があると聞き、下の子が1歳になるタイミングで入職した。再び介護の仕事に携わることができてうれしい」と笑顔で話す。職員の声を大事にする取り組みとしては、毎月の勉強会後に提出するレポートに、法人への要望等を書く欄を設けており、全てに管理者のコメントを添えて幹部会に提出され、運営課題として共有されている。

スキルアップ支援としては介護職員初任者研修や介護職員実務者研修にかかる費用を法人が全額負担している。新人職員には先輩職員がマンツーマンで指導するなど介護スキルを伸ばすサポートをしている。

地域貢献活動にも力を入れる。施設見学や高齢者疑似体験などを通じて介護について考えてもらう「介護チャレンジスクール」をこれまで



介護チャレンジスクールは、地域の子どもたちが施設見学や利用者とのふれあいを通じて、介護について考える貴重な機会となっている。

に6回開催。毎回参加する親子もいるなど定着しつつある。家族の仕事への理解促進のため、法人内のボウリング大会に家族も自由に参加できるようにしたり、学校の長期休暇等に子連れ出勤を認めたりしている。そのため、地域の人も参加する施設の祭りなどで率先してボランティアを買って出る家族も多い。